

# 異文化との通じのせ

## つくば通信

④

佳子 村田



先日、ある小学校の前に聞いたのですが風邪を通りと歎声と水の音が聞こえました。プール開きの季節なんですね。そんな音を聞いて私ですが、初めての水泳教室の日のことを思い出しました。

私が育った庄内にはたくさんスポーツ施設があります。その中でも鶴岡市民プールは私が子供だった昭和50年代にも多くの子供たちが通う場所のひとつでした。後で母

の前日のことです。水泳教室で着る水着を選ぶため、母があるお店の子供服売り場から3着の水着を借りてきました。シ

ンフルなスクール水着、青地に白いスカートが付



## 水着を着ましよう?

ましたが、おなかが冷えるとい理由で却下されました。でもスカートだけはどうしても着たくて、青地に白いスカート付きの水着で初日を迎えた。皆

で並んだところ、スカートが着いている水着を着ていたのは私は1人でした。子供

心配すらなく、ビキニにしなくてよかつた…と思つたものです。

さて、そんなアール開きの時期となりましたが、JICA筑波にもプールがあります。シーズン以外の時期は防火用の貯水槽ですが、気温が高くな

るヶ月から約2ヶ月間オーブンします。シースンになると平日の夕方や週末、気持ちよさそうに泳ぐ人が多い。プールないパラソルの下でだらんしたりする研修生たちの姿を目にします。この国では女性は肌を見せられないから、女人は水浴びをするのが一般的なんだよ」。そんな国々からやってくる研修生がビキニで空氣よく

いたワンピース、そしてオレンジ色のビキニにスカートが付いていたもの。ビキニを着たくして両親を説得していました。

数年前あるアジアの国の男性が泳ぎ終え、さっそく水から上がつたところブリーフ一枚だったのです。それを見て驚いた女性研修生が監視スタッフに伝え、スタッフは丁重に水着を着るよう伝えたそうです。が続いていましたが、これが続いているうちに日本も全国的に暑い日が続いていましたが、今年は着暑いのです。その男性の国では水泳や水浴びは下着でバシャバシャするのうなので無理もあります。それをきっかけに、シーズンが来ると私は研修生に水着を買えるお店を伝え、プレー使用の注意事項にも「水着を着ましよう」という文を付け加えるようになりました。

すでに気温が52度もあるところ私はプール飛び込みとなりました。8月にはモノスーンで暑さに加え湿度が増すのです。そんな中では水浴びは決してではない

いました。「授業で水泳? パキスタンではもちろんないよ。プールないところで泳ぐのが普通で子供と男だけ。イスラムの国では女性は肌を見せられないから、女人は水浴びをするのが一般的なんだよ」。そんな国々からやってくる研修生がビキニで空氣よくいたりにするのですからこそ、まだ先日、パキスタンの男性アールについてこんな話をしました。日本学校の体育という授業では水泳もすると話す

JICA筑波にもプールがあります。シーズン以外の時期は防火用の貯水槽ですが、気温が高くな

るヶ月から約2ヶ月間オーブンします。シースンになると平日の夕方や週末、気持ちよさそうに泳ぐ人が多い。プールないパラソルの下でだらんしたりする研修生たちの姿を目にします。この国では女性は肌を見せられないから、女人は水浴びをするのが一般的なんだよ」。そんな国々からやってくる研修生がビキニで空氣よくいたりにするのですからこそ、まだ先日、パキスタンの男性アールについてこんな話をしました。日本学校の体育という授業では水泳もすると話す